



平成24年2月7日

各位

上場会社名 澁谷工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 澁谷 弘利
 (コード番号 6340)
 問合せ先責任者 常務取締役 吉道 義明
 (TEL 076-262-1201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年6月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,000	1,000	900	470	16.99
今回修正予想(B)	28,967	159	164	△452	△16.34
増減額(B-A)	△3,032	△840	△735	△922	
増減率(%)	△9.5	△84.1	△81.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年6月期第2四半期)	24,601	△714	△757	△936	△34.00

平成24年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	3,250	3,120	1,800	65.05
今回修正予想(B)	73,500	2,500	2,450	1,350	48.79
増減額(B-A)	1,500	△750	△670	△450	
増減率(%)	2.1	△23.1	△21.5	△25.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年6月期)	58,593	384	338	△84	△3.04

修正の理由

1. 第2四半期累計期間

売上高は、農業用設備事業が順調に推移したものの、主力のパッケージングプラント事業において、大型食品用プラントの数が下期へずれ込み、またメカトロシステム事業においても、主に半導体製造装置が韓国・中国・台湾でLED関連の設備投資抑制を受けた結果、28,967百万円と前回予想に比べ9.5%の減少となりました。

利益面においては、超円高の影響で厳しい受注単価の案件が多く、また開発的要素の高い不採算案件の発生などにより、営業利益は159百万円、経常利益は164百万円とそれぞれ前回発表予想に比べ84.1%、81.7%と大幅な減少となりました。また特別損失に投資有価証券評価損を計上したことや、法人税率の変更に伴う繰延税金資産の取崩しも重なり、四半期純損失は452百万円(前回予想四半期純利益470百万円)となりました。

2. 通期

通期の業績につきましては、メカトロシステム事業において、連結子会社に株式会社カイジョーなどが加わったことにより、売上高は73,500百万円と前回予想に比べ2.1%増加するものと見込んでおります。しかしながら、受注単価の下落などから、営業利益は2,500百万円、経常利益は2,450百万円、当期純利益は1,350百万円と、それぞれ前回予想に比べ、23.1%、21.5%、25.0%の減少と見込んでおります。

以上